

6. 評価指標

具体的指標		現状値	目標(R8)
乳幼児期・学齢期 ※ (★)：重点項目			
3歳児でむし歯のない者の割合を増やす		88.1%(H3I)	95%
12歳児でむし歯のない者の割合を増やす		65.3%(H3I)	75%
12歳児の一人平均むし歯本数を減らす		0.81本(H3I)	0.5本
成人期			
20歳代における歯肉の炎症を有する者の割合を減らす		33.9%(R2)	30%
40歳における進行した歯周炎を有する者の割合を減らす		52.2%(H3I)	40%
40歳における未処置歯（治療していないむし歯）を有する者の割合を減らす		41.9%(H3I)	30%
50歳で喪失歯のない者の割合を増やす		71.5%(H3I)	80%
歯間清掃器具を週1回以上使用する者の割合を増やす	20～39歳	32.5%(R2)	40%
	40～59歳	47.1%(R2)	55%
かかりつけ歯科医がいる者の割合を増やす (★)	20～39歳	57.6%(H30)	65%
	40～59歳	72.0%(H30)	80%
1年に1回以上歯科医院で定期健診を受診する者の割合を増やす (★)	20～39歳	41.2%(H30)	50%
	40～59歳	50.8%(H30)	60%
高齢期			
60歳における進行した歯周炎を有する者の割合を減らす		67.6%(H3I)	50%
60歳における未処置歯を有する者の割合を減らす		31.5%(H3I)	20%
60歳で喪失歯のない者の割合を増やす		55.8%(H3I)	65%
60歳代における咀嚼良好者の割合を増やす		70.6%(R2)	80%
70歳で喪失歯のない者の割合を増やす		25.8%(H3I)	30%
かかりつけ歯科医がいる者の割合を増やす (★)	60～79歳	82.6%(H30)	90%
1年に1回以上歯科医院で定期健診を受診する者の割合を増やす (★)	60～79歳	55.4%(H30)	65%